

令和8年度【貸与型奨学金(返還が必要)】募集一覧

学生支援課 奨学支援係

☆ 各奨学団体から案内が届き次第、この一覧を随時更新しています。(※申請期限が2026年3月31日以降の案内となります。)

希望者は直接応募の奨学団体については、リンク先の財団HPより必要書類をダウンロードしてください。

直接応募以外の奨学団体については、ILIASの「奨学金情報 > 1.令和8年度 奨学金募集一覧> 1.令和8年度現在募集中の貸与奨学金(返還が必要なもの)のご案内」から必要書類をダウンロードしてください。

※申請期限の欄に「直接応募」となっている奨学金については、各自が奨学団体へ期限必着で申請してください。

※掲載している奨学金は基本的に日本人学生対象となります。留学生の奨学金については留学生支援係に問い合わせください。

令和8年8月20日

	No	奨学団体名	募集内容等			給付 貸与	海外留 学 奨学金	併給	留学生 申請可 否	申請期限	備 考
			応募対象	応募人員	奨学金月額						
募 集 中	13	富山県 (富山県大学生等留学支援奨学生)	富山県内の高等学校を卒業後、富山県外の大学に在籍し 富山県内に本社がある企業に就職する等の意向のある者 海外の大学に学年の半期以上の期間留学を行う者		A:500,000円(一括) B:1,000,000円(一括) ※留学を行う期間によって異なる	貸与	○	○	×	2026.9.18	・留学は令和8年12月から令和9年11月までに出発すること ・書面審査通過後、面接審査あり ・奨学資金の全部または一部の返還免除あり
	12	(公財)福井県グローバル人材基金 (海外留学奨学金)	学部・修士・博士 福井県内の高校を卒業した者 (18歳以上35歳以下)		渡航費12万円+ 居住費6万円×貸与期間(月)	貸与	○	○	×	通年	・留学中、期間半ば頃、レポート提出する。 帰国後も、留学体験手記と修了証等を提出する。 ・返還免除制度あり。
	11	新潟市教育委員会 (新潟市奨学金)	学部・修士・博士 本人又は本人の保護者が新潟市内に住所を 有する者	44名(学部) 2名(大学院)	400,000円(年額)	貸与		○	×	直接応募 (2026.7.10)	・採用年度課から卒業までの最短修学期間 ・返還特別免除制度あり
	10	(公財)アキレス育英会	学部1年(新一年生に限る)	16名	30,000円(自宅通学) 40,000円(自宅外通学) ※所定の就学期間	貸与		○	×	2026.5.15	・無利子で貸与。 ・連帯保証人と保証人1名ずつ必要。
	9	新潟県教育委員会 (新潟県大学等奨学生)	学部 保護者が新潟県内に居住している者	20名程度	41,000円	貸与		△	×	2026.4.28	・日本学生支援機構第1種(無利子)奨学金との併給不可
	8	(一財)関育英奨学会	学部2～4年	推薦枠 1～2名	30,000円	貸与		○	×	2026.5.22	・他奨学金と併用可
	7	上越市教育委員会 (令和8年度在学募集)	学部・修士・博士 上越市に保護者等が居住する世帯の学生	20名程度	40,000円	貸与		○	×	直接応募 (2026.4.30)	・学力要件 ・家計基準あり
	6	石川県教育委員会 (石川県奨学生)	学部 保護者が石川県内に引き続き3年以上居住している者	80名	44,000円	貸与		×	×	2026.5.1	・緊急採用あり(随時募集)
	5	福島県教育委員会 (福島県奨学生)	学部 福島県内の高校を卒業し、大学入学以前に 福島県内に引き続き6か月以上住所を有していた者	120名程度	35,000円 ※期間は正規修学期間	貸与		△	×	2026.11.30 随時受付	・採用時期(年3回)により、初回振込日が決定 ・募集人員に達した段階で募集終了 ・給付型の奨学金のみ併用可
	4	(公財)山口育英奨学会	学部・修士 卒業を目的として海外の大学等に2年以上留学する学生に対する 留学奨学金制度あり	27名(学部) 5名(修士) 6名(留学)	50,000円	貸与	△	○	×	2026.4.22	・返還免除制度あり ・毎年8月開催の集会(1泊2日)に参加できる者
終 了	3	燕市教育委員会 (燕市奨学金貸与事業)	学部生・大学院生 本人または保護者が燕市内に住所を有する者		4万円、3万円、2万円 から選択 ※期間は正規の修学期間	貸与		○	×	直接応募 (2026.4.8)	・連帯保証人2名必要 ・返還は、貸与終了年の10月から開始
	2	上越市教育委員会 (上越学生寮奨学生)	学部・大学院生 上越市、妙高市、糸魚川市いずれかに3年以上在住し、かつ そこに所在する中学校又は高校を卒業した者		70,000円(学部) 100,000円(大学院) ※期間は正規の修学期間	貸与		△	×	直接応募 (2026.4.10)	・上越市奨学金との併給は不可 ・どちらも採用となった場合は、いずれか一方の奨学金を選択
	1	(公財)花王芸術・科学財団 (花王佑啓奨学金)	修士(1年生) 満30歳以下の者 経済的支援を必要とする者	10名程度	A: 50,000円 B:100,000円 ※期間は最短修学期間	貸与		○	×	直接応募 (2026.5.22)	・貸与額は、AまたはB自由選択 ・本人の収入制限あり ・条件により返還総額からの減額あり